

# 平成25年度 事業計画について

## 事業計画

### 1 基本方針

疲弊した地方経済は依然として回復の兆しが不透明な中、政治情勢に大きな変化があり、現状の閉塞感から脱し希望が持てる年になるよう期待するところですが、厳しい状況が続いています。

また、国の大幅な補助金の削減、それに伴って市の補助金の削減により、シルバーの運営は大変厳しいものになっています。

そのために、企画提案方式事業への取組みをはじめ、就業機会の拡大、開拓により受注量の増を図り、効率的かつ健全な財政運営の確立に向けた事業運営に努めます。

また、組織の充実強化、各種講習会の開催、地域活動への積極的な参加等により、シルバー人材センターの発展のために、基本理念である「自主・自立、共働・共助」のもと、会員及び役職員一丸となって英知を出し合い、課題解決に全力で取り組みます。

さらには、平成26年度から平成30年度までの、新たな中期計画を策定いたします。

### 2 事業計画

#### (1) 会員目標数

正会員数 1,250人以上

会員数は過去3年間増加してきましたが、平成24年度では減少に転じました。

また、少子高齢化が進む中、子育て支援や高齢者世帯への家事援助等の需要が見込まれることから、女性会員を中心に会員の増強に取り組みます。

このため、平成25年度会員目標数は、平成24年度で達成できなかつ

た、1,250人と設定しました。

目標達成に向けては、地域密着型の業務を開拓し、魅力あるセンター創りに努め、関係機関へも協力を要請するとともに、「会員一人が一人の仲間を増やそう」を合言葉に、会員、役員、職員が一体となって会員の増強に努めます。

(2) 受注件数目標

受注総件数			10,500 件
内訳	公共	10.0%	1,050 件
	民間	90.0%	9,450 件
	(月平均)		835 件

(3) 受注契約目標金額

契約総金額			506,738 千円
	公共	39.3%	199,215 千円
	民間	60.7%	307,523 千円
	(月平均)		42,228 千円

(4) 就業延人員目標

就業延人員		105,000 人日
	(月平均)	8,750 人日

(5) 就業率目標

83.0%

(6) 組織体制の強化

センターの発展に向けて、効率的な事業運営の視点にたつてセンターの機能強化と、「自主・自立、共働・共助」の基本理念に基づく自主的運営基盤の確立を目指します。このため運営の効率化、基盤の強化を図ります。

- ・ 社会経済情勢の変化に対応した事業の見直しと、魅力ある事業の開拓
- ・ 就業ニーズと仕事ニーズの融合による就業の推進
- ・ 事業量の拡大と質の高いサービスの提供

- ・職種別後継者の育成

#### (7) 普及啓発活動の推進

シルバー事業の意義、理念、事業活動等を広く市民に周知し、理解と協力が得られるよう、次のことを中心に普及啓発活動に努めます。

- ・会報「シルバー尾道」の発行
- ・「広報おのみち」への掲載と報道機関への情報提供
- ・パンフレット、チラシ、啓発ティッシュの作成、配付
- ・社会奉仕活動の推進
- ・「シルバーの日」の活動の推進
- ・尾道みなと祭、因島水軍まつり等の地域イベントへの参加
- ・一般市民対象の各種講習会の開催

#### (8) 就業機会の提供及び新規事業開拓

公共団体、民間企業、一般家庭及び関係団体等へシルバー人材センターの社会的意義の理解を求め、会員の希望に応じた多様な就業機会の開拓に努めます。

- ・技能講習等を実施し、ミスマッチの解消を図る
- ・女性会員のサービス分野への就業の推進
- ・接遇研修、技能研修の充実により、会員の資質向上と就業機会の拡大を図る
- ・「共働・共助」の浸透を図り、ローテーション就業、グループ就業等による公平な就業機会の提供

#### (9) 福祉・家事援助サービス

センター会員の経験・知識・技能を生かし、「福祉の受けてから社会の担い手」として地域社会へ参加できるよう環境づくりに努めます。

少子高齢化に対応して、福祉・家事援助サービス事業、子育て支援事業、介護支援事業の実施に向け、企画提案方式事業等に取り組めます。

#### (10) 独自事業

会員の経験、技能を生かした就業機会の拡大を図るため、既存事業の

推進・充実を図るとともに、新規事業の開拓に取り組めます。

- ・ 剪定枝葉チップリサイクル事業
- ・ シルバー観光ガイド事業
- ・ 文学記念室の土産品販売
- ・ 手作り品販売
- ・ 刃物研ぎ事業
- ・ ソーイングサービス事業
- ・ 書道教室
- ・ 新規事業の調査研究

#### (11) 企画提案方式事業

高齢者が地域で安心して暮らせるよう、企画提案方式事業として、介護支援事業に取り組めます。そのため他市の事例を参考にし、行政と連携を図って調査研究を行ない、新規事業の開拓に努めます。

#### (12) 一般労働者派遣事業への取り組み

適正就業の推進、就業形態の多様化を図るとともに、新たな就業機会の確保に向けて、一般労働者派遣事業の開拓に努めます。

については、訪問活動等による市場調査、企業等へのPR等を実施します。

#### (13) 研修会、講習会の実施

高齢者の就業機会の多様なニーズと発注者の信頼に応えるために、各種研修会、講習会を開催し、課題解決や技術等の向上に努めます。

- ・ 地区総会
- ・ 役職員、会員研修会
- ・ 安全運転講習会
- ・ 救急（普通救命）講習会
- ・ 植木の剪定講習会
- ・ 刈払い機取扱実技講習会
- ・ 観光ガイド研修会
- ・ 筆耕技術研修会

- ・福祉・家事援助サービス等研修会
- ・会員入会説明会

#### (14) 会員の福利厚生活動

会員相互の親睦と連帯意識の高揚、会員の健康管理を推進します。

- ・会員傷害保険及び損害賠償保険の加入
- ・会員互助会活動をセンターの福利厚生事業として実施

#### (15) 安全・適正就業

会員の安全就業が基本であり「安全はすべてに優先する」を念頭に、傷害事故の減少・撲滅を目指して、会員の安全就業意識の高揚、安全・適正就業の徹底を推進するため、次の事業に取り組めます。

- ・安全就業推進大会の開催
- ・安全委員会の開催
- ・安全講習会の開催
- ・安全就業標語の募集
- ・危険箇所等就業現場の確認
- ・就業前のミーティングの徹底
- ・安全装備着用の徹底
- ・就業現場のパトロールによる指導と安全意識の高揚

#### (16) 高年齢者職業紹介事業

臨時的かつ短期的、または軽易な業務に係る雇用について、ハローワークと連携した職業紹介事業を有料にするか無料にするか検討していきます。

#### (17) 研修活動

シルバー事業への理解と事業活動の充実・発展を図るため、役職員及び実務担当者を対象とした各種研修会に参加します。

- ・全国シルバー人材センター事業協会総会及び研修会等への参加
- ・中国ブロック、県連合会の研修会等への参加
- ・その他、会議、研修会への参加

#### (18) 事務局体制の充実・強化

発注者や会員の期待に応えるために、職員自らが使命と役割を自覚し、課題解決に積極的に取組み、創意工夫によりサービスの向上に努めます。

また、国、県等の研修会に参加し、事務能力の向上を図り、活力ある事務局体制の構築に努めます。

- ・職員会議、本部・支所事務連絡会議等を開催し、「報告・連絡・相談」を基に職員間の連携を密にし、事業運営課題の解決に取組み、センター事業の活性化と基盤強化に努める。

- ・研修会、交流会に参加し、事務能力の向上に努める。

#### (19) 事業運営の健全化

補助金削減に対し、新規事業の展開及び受注の拡大等により財政基盤の整備を図り、事務機能の点検による経費の更なる削減を推進し、財政健全化に努めます。また、運営経費の節減に向け、経営安定化検討委員会の答申を尊重した改革に取組み、自主運営基盤の強化による健全な経営を実施します。

#### (20) 関係機関・団体との連携強化

関係行政機関、全国シルバー人材センター事業協会、県シルバー人材センター連合会、並びに近隣のセンターとの連携を密にし、事業を円滑に推進するとともに、センターの更なる充実発展に努めます。

#### (21) 推進員の配置

平成25年度補助金について、運営費の一律補助から機能強化に資する事業を推進するセンターに対し補助する、と一部変更になったため、次の推進員を配置します。

- ・女性会員向けの職域拡大、就業先の確保等を行なう女性就業拡大推進員を配置
- ・会員の拡大を推進する会員拡大推進員を配置

## 平成 2 5 年度の事業計画目標値

	平成 2 5 年度計画	平成 2 4 年度実績
会員数	1,250 人	1,170 人
男性	850 人	802 人
女性	400 人	368 人
就業率	83.0%	79.4%
就業実人員	1,038 人	929 人
受託事業収入		
公共	199,215,000 円	190,353,284 円
企業	158,784,000 円	152,391,530 円
家庭	142,876,000 円	146,153,272 円
独自事業	5,863,000 円	1,261,429 円
計	506,738,000 円	490,159,515 円
企画提案方式事業	2,260,000 円	5,274,745 円
指定管理事業	16,337,000 円	16,550,830 円
合計	525,335,000 円	511,985,090 円
一般労働者派遣事業	200,000 円	0 円
受注件数	10,500 件	7,239 件